

平成26年度 事務事業評価調書（平成25年度実績分）

事務事業名	環境保全型農業推進事業（春野地域）				
所管部局	農林水産部	部局長名	本山 幸一	予算事業名	環境保全型農業推進事業費補助金
所管部署	春野地域振興課	所属長名	伊野部 彰裕	予算事業科目（平成26年度）	010601070133

1 事業の位置付け

2011 高知市 総合計画 ・ 実施計画 施策体系での位置付け					
施策の大綱	04	地産の環	施策取組方針	中山間地域においては、地域特性を活かした農産物の栽培を推進するとともに、地域集落が一体となった共同営農体制の確立に向けての取組を推進します。 水田農業においては、米需給調整の下、生産コストの低減など所得向上に向けた取組に努めるとともに、畜産農家との連携による主食用米以外の生産研究など、特色ある農業の展開を図ります。 また、有機農業などのE.C.O農業を推進し、食の安全確保や自然環境の保全に取り組みます。	
政策	19	大地の恵みを活かす農業の振興			
施策	60	地域特性を活かす特色ある農業の展開			

2 事業の根拠・性格

法律・政令・省令		法定受託事務
県条例・規則・要綱等	高知県環境保全型農業推進事業費補助金交付要綱	
市条例・規則・要綱等	高知市環境保全型農業推進事業費補助金交付要綱	
その他（計画、覚書等）		

3 事業の目的・内容等

対象	誰(何)を対象に	5戸以上の農業者で構成される生産者組織等		
意図	どのような状態にしていくのか	病虫害防除のため園芸用ハウスに防虫ネットや天敵製剤を導入することにより、化学合成農薬の使用を低減させ、環境にやさしい農業の推進を図る。		
手段	事業実施体制等	高知春野農業協同組合キュウリ部会に対し、補助金交付要綱に基づき、補助金を交付する。	事業開始年度	平成22年度
			事業終了年度	—
活動内容	どのような事業活動を行うのか	防虫ネット等の導入に要する経費について、3分の1以内の補助金を交付することにより、減農薬栽培を推進する。		
成果指標	事業目的の成果を測る指標		指標設定の考え方	
	A	実践農業者数	環境保全型農業を実践する農業者の戸数	
	B			
	C			

4 事業の実績等

		23年度	24年度	25年度	26年度（計画）	備考欄	
成果指標	A 実践農業者数	目標		15	29		
		実績		12			
	B	目標					
		実績					
	C	目標					
		実績					
投入コスト	① 事業費	決算額（千円）		343	1,329	【平成25年度】 ・防虫ネットの導入 12戸 298 a 【平成26年度予定】 ・防虫ネットの導入 ・天敵製剤の導入 28戸 640.7 a	
		財源内訳	国費（千円）				
			県費（千円）		343		1,329
			市債（千円）				
			その他（千円）				
			一般財源（千円）	0	0		0
	翌年度への繰越額（千円）						
	② 概算人件費等	人件費等（千円）	0	0	1,460	1,440	
		正規職員（千円）	0	0	1,460	1,440	
		その他（千円）					
		人役数（人）			0.20	0.20	
		正規職員（人）			0.20	0.20	
		その他（人）					
総コスト＝①＋②（千円）		0	0	1,803	2,769		
市民1人当たりコスト（円）		0	0	5			
年度末住民基本台帳人数（人）		337,875	338,397	336,845			
						総コスト/年度末人口	

5 成果指標で表せない事業成果・市民満足度・その他課題点等

<p>防虫ネット導入による化学合成農薬の使用低減は、環境保全のみならず、農産物の安全確保にもつながるものである。天敵製剤の導入など他の病害虫防除技術も適切に組み合わせつつ、今後も推進すべき事業であると考えている。</p>
--

6 所属長評価

評価項目		評価基準	1次	平均点数	評価内容の説明
事業実施の必要性	① [施策体系等での位置付け] 事業の実施が市の総合計画・実施計画・市長マニフェスト等の目標達成に結びつくか、又は、事業の根拠等に結びつくか	A (5) 結びつく B (3) 一部結びつく C (1) あまり結びつかない D (0) 結びつかない	A	5.0	本事業は、化学合成農薬の使用低減による環境にやさしい農業の推進を目的としており、本市の総合計画及び農業基本計画に掲げるECO農業の推進に合致している。 食の安心安全確保や自然環境の保全に対する市民のニーズは非常に多い。
	② [市民ニーズの傾向] 事業の実施に対する市民のニーズ（需要量）の傾向はどうか	A (5) 非常に多い、急増している B (3) 横ばいである C (1) 少ない、減少している D (0) ほとんどない	A		
事業内容の有効性	③ [成果の達成状況] 事業の成果指標の達成状況は順調か	A (5) 十分に達成している B (3) 概ね達成している C (1) あまり順調ではない D (0) 十分な成果を望めない	B	4.0	成果は概ね達成できていると考える。 事業実施に伴い、化学合成農薬の使用が低減され、環境保全が図られている。
	④ [事業の手法・活動内容] 事業成果の向上のための手法・活動内容の妥当性	A (5) 妥当である B (3) 概ね妥当である C (1) 検討の余地がある D (0) 見直しが必要である	A		
事業実施の効率性	⑤ [アウトソーシングの可能性] 事業の実施にかかる民間活力利用の可能性	A (5) 実施済・できない B (3) 行政主体が望ましい C (1) 検討の余地はある D (0) 十分可能である	A	5.0	本事業は、高知県の補助金交付要綱に基づき市が実施しており、アウトソーシングができる事業ではない。 現状が望ましい。
	⑥ [事業統合・連携・コスト削減] 類似事業との統合・連携やコスト削減の可能性	A (5) 現状が望ましい・できない B (3) 概ね効率的にできている C (1) 検討の余地がある D (0) 十分可能である	A		
事業実施の公平性	⑦ [受益者の偏り] 事業の受益者が特定の個人(団体)等に偏りがなく公平性が保たれているか	A (5) 極めて公平性が高い B (3) 概ね保たれている C (1) 偏っている D (0) 公平性を欠いている	A	5.0	事業実施主体である高知春野農業協同組合キュウリ部会が、構成員である農業者から希望者を募っており、公平に実施ができています。 適正な負担割合である。
	⑧ [受益者負担の適正化] 事業実施の財源として、受益者負担割合(一般財源負担割合)は妥当か。補助金等交付事業の場合、対象経費は妥当か。	A (5) 適正な負担割合である B (3) 概ね適正な負担割合である C (1) 検討の余地がある D (0) 検討すべきである	A		
総合点	19.0	<input checked="" type="radio"/> A 事業継続 (総合点が16点以上で、各項目の平均点数がいずれも2点を超える場合) <input type="radio"/> B 改善を検討し、事業継続 (総合点が12点以上16点未満で、各項目の平均点数がいずれも2点を超える場合) <input type="radio"/> C 事業縮小・再構築の検討 (総合点が4点以上12点未満 又は 各項目の平均点数のいずれかで2点以下がある場合) <input type="radio"/> D 事業廃止・凍結の検討 (総合点が4点未満 又は 各項目の平均点数のいずれかで1点以下がある場合)			

7 部局長評価

総合評価	評価理由・今後の方向性等
<input checked="" type="radio"/> A 事業継続	地域特性を生かし、特色ある農業を進めていく中で、環境に配慮した農業で生産された農産物は、市民の安全・安心へのニーズにも合致するとともに、付加価値向上による所得向上も期待され、今後も事業継続は必要と考える。
<input type="radio"/> B 改善を検討し、事業継続	
<input type="radio"/> C 事業縮小・再構築の検討	
<input type="radio"/> D 事業廃止・凍結の検討	

8 特記事項

--